

## 内蔵データカートリッジドライブユニット (PY-RD102, PYBRD102)

### (1) 概要

2.5 インチ HDD をカートリッジ化してサーバへの着脱を可能とし、可搬性を持たせたデータカートリッジドライブユニット。データのバックアップを HDD に行うことでバックアップ業務の高速化とメンテナンスフリーをはかるとともに、サーバへの導入がしやすい低価格なバックアップ装置です。

### (2) 特長

- ・ 2.5 インチ HDD を媒体として採用し、高速なデータバックアップ(最大 16MB/秒)が可能です。
- ・ サーバへも導入がしやすい低価格を実現しています。
- ・ 周囲塵埃の耐性が高く、お客様によるお手入れが不要なメンテナンスフリーのバックアップ装置です。



外観

### (3) 仕様

#### 1) 仕様一覧

| 項目             | 仕様  | 備考   |
|----------------|---|--|
| 製品名称           | 内蔵データカートリッジドライブユニット   |  |
| 型名             | PY-RD102, PYBRD102  |  |
| インターフェース       | USB 2.0   |  |
| データ記憶容量(*1)    | 40GB, 80GB, 120GB, 160GB, 320GB, 500GB, 1TB, 2TB<br>(データカートリッジ種により異なります)  |  |
| データ転送速度(*2)    | 最大 16 MB/秒  |  |
| エラーレート         | 訂正不能エラーは $1 \times 10^{-14}$ 乗bit のリードに1回以下   |  |
| 外形寸法[mm]       | 幅 101.7 × 高さ 41.6 × 奥行き 153.3<br>3.5インチ内蔵オプションベイを1 スロット使用   | ベゼル、コネクタ部を含む(突起は除く)  |
| 質量             | 429g (データカートリッジ含まず)   |  |
| 消費電力           | 最大 20W  |  |
| 発熱量            | 最大 72 kJ/h  |  |
| 添付品            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・USB ケーブル [一式] (*3)</li> <li>・ネジ [4 本] (*3)</li> <li>・保証書 (*4)</li> <li>・富士通バックアップデバイスの関連情報/Relevant Information for Fujitsu Backup Devices</li> <li>・PRIMERGY 製品の取り扱いについて (*5)</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・特に個数の記載のないものは数量1</li> <li>・データカートリッジは別手配。</li> </ul> |
| 適用機種           | 便覧またはシステム構成図参照  |  |
| 適用 OS / ソフトウェア | バックアップ(装置・OS・ソフトウェア)適用一覧を参照   |  |
| データカートリッジの交換目安 | 500 回の挿抜、または 5 年。   |  |

(\*1) 容量表現は、1GB = 1000×1000×1000 byte で換算しています。

(\*2) 転送速度は、1MB/秒= 1000 × 1000 Byte/秒で換算しています。

(\*3) カスタムメイドサービスの場合、サーバ本体に組み込まれています。

(\*4) カスタムメイド型名の場合、サーバ本体の保証書に含まれます。

(\*5) 一般型名の場合のみ添付されています。

## 2) 規格の取得状況

|                   |            |
|-------------------|------------|
| 安全規格              | EN 60950-1 |
| 電気用品安全法           | 対象外        |
| RoHS 指令           | 対応済み       |
| J-MOSS (日本版 RoHS) | 対象外        |
| グリーン購入法           | 対象外        |

## (4) 留意事項

以下に本装置の運用、取扱いに関する留意事項を記載します。  
詳細は本装置の取扱説明書およびバックアップソフトウェア等、関連製品の説明書を参照してください。  
また、別章(システム構築上の留意事項)の「バックアップガイド」の注意事項も参照してください。

## ■ OS / バックアップソフトについて

- ・Windows Server 2008, Windows Server 2008 R2, Windows Server 2012, Windows Server 2012 R2 で、本装置をご使用になる場合は、別途専用のバックアップソフトウェアが必要になります。  
尚、本装置をサポートするバックアップソフトウェアについては、別章(システム構築上の留意事項)の「バックアップガイド」をご確認ください。
- ・Windows Server 2012、Windows Server 2012 R2 でご使用になる場合は、弊社 HP の「Windows Server 2012 の動作確認情報」、「Windows Server 2012 R2 の動作確認情報」をご確認ください。また、バックアップソフトのサポート状況につきましては別章(システム構築上の留意事項)の「バックアップガイド」をご確認ください。
- ・本装置をバックアップソフトウェアで使用している時にデータカートリッジの「ディスクのボリュームチェック」(チェックディスク)を実施しないでください。

## ■ データカートリッジについて

## ➤ データカートリッジの取り出し

- ・OS 起動前にデータカートリッジの取り出しを行う場合は、イジェクトボタンを押してください。
- ・OS 起動後はイジェクトボタンを使用しないでください。
  - Windows でデータカートリッジの取り出しを行う場合  
「エクスプローラ」などから『イジェクト』を選択して排出させてください。
  - Linux でデータカートリッジの取り出しを行う場合  
バックアップソフトウェアなどを終了し、unmount 処理を行った後、eject コマンドを実行してください。

## ➤ データカートリッジの取扱い

データカートリッジ(データカートリッジ RDX 及びデータカートリッジ RD)は、HDD を内蔵していますので、丁寧に取扱ってください。データカートリッジはある程度の衝撃にも耐える構造になっていますが、強い衝撃を受けると故障する場合があります。強い衝撃を受けたデータカートリッジは使用せず、新しいものと交換していただくよう、お願いいたします。

## ➤ データカートリッジのパーティション

データカートリッジ内を複数のパーティションに分割して使用することはできません。

## ■ その他

- ・データカートリッジに OS をインストールして、本ディスクから OS を起動することはできません。
- ・本装置にデータ圧縮の機能はありません。
- ・本装置はバックアップ専用としてご使用ください。  
データカートリッジが故障／破損した場合にデータ損失につながる為、一次ストレージとしての使用は避けてください。
- ・Windows などでは USB デバイスは取り外し可能な装置として扱われますが、「ハードウェアの安全な取り外し」の操作を行うと、本装置を再認識させるためにサーバのリポートが必要になります。OS 動作中は本装置の取り外し操作を行わないでください。

## (5) サプライ品

### ➤ ご利用できるカートリッジについて

本製品でご利用できるカートリッジは、下表を参照ください。

| 記憶容量  | 品名                  | 購入単位 | 商品番号<br>製品型名 | 購入先         |
|-------|---------------------|------|--------------|-------------|
| 40GB  | データカートリッジ RD 40GB   | 1 巻  | 0162110      | 富士通コワーコ株式会社 |
| 80GB  | データカートリッジ RD 80GB   | 1 巻  | 0162120      | 富士通コワーコ株式会社 |
| 120G  | データカートリッジ RD 120GB  | 1 巻  | 0162130      | 富士通コワーコ株式会社 |
| 160GB | データカートリッジ RD 160GB  | 1 巻  | 0162140      | 富士通コワーコ株式会社 |
|       | データカートリッジ RDX 160GB | 1 巻  | 0162141      | 富士通コワーコ株式会社 |
|       | データカートリッジ RDX 160GB | 1 巻  | PG-RDC16     | 富士通株式会社     |
|       | データカートリッジ RDX 160GB | 1 巻  | PY-RDC16     | 富士通株式会社     |
| 320GB | データカートリッジ RD 320GB  | 1 巻  | 0162150      | 富士通コワーコ株式会社 |
|       | データカートリッジ RDX 320GB | 1 巻  | 0162151      | 富士通コワーコ株式会社 |
|       | データカートリッジ RDX 320GB | 1 巻  | PG-RDC32     | 富士通株式会社     |
|       | データカートリッジ RDX 320GB | 1 巻  | PY-RDC32     | 富士通株式会社     |
|       | データカートリッジ RDX 320GB | 1 巻  | PY-RDC32A    | 富士通株式会社     |
| 500GB | データカートリッジ RD 500GB  | 1 巻  | 0162160      | 富士通コワーコ株式会社 |
|       | データカートリッジ RDX 500GB | 1 巻  | 0162161      | 富士通コワーコ株式会社 |
|       | データカートリッジ RDX 500GB | 1 巻  | PG-RDC50     | 富士通株式会社     |
|       | データカートリッジ RDX 500GB | 1 巻  | PY-RDC50     | 富士通株式会社     |
|       | データカートリッジ RDX 500GB | 1 巻  | PY-RDC50A    | 富士通株式会社     |
| 1TB   | データカートリッジ RDX 1TB   | 1 巻  | 0162170      | 富士通コワーコ株式会社 |
|       | データカートリッジ RDX 1TB   | 1 巻  | PG-RDC100    | 富士通株式会社     |
|       | データカートリッジ RDX 1TB   | 1 巻  | PY-RDC1T     | 富士通株式会社     |
|       | データカートリッジ RDX 1TB   | 1 巻  | PY-RDC1TA    | 富士通株式会社     |
| 2TB   | データカートリッジ RDX 2TB   | 1 巻  | 0162180      | 富士通コワーコ株式会社 |
|       | データカートリッジ RDX 2TB   | 1 巻  | PY-RDC2TA    | 富士通株式会社     |

注：容量は、1GB=1000 × 1000 × 1000 byte、1TB=1000 × 1000 × 1000 × 1000 byte 換算です。

注：データカートリッジ RD 及び データカートリッジ RDX の初期フォーマットは NTFS です。

➤ ご購入できるカートリッジについて

- ・ 弊社販売品  
弊社 Web サイト(<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/system/>)のシステム構成図をご確認ください。
- ・ 富士通コワーコ販売品  
富士通コワーコ Webサイト(<http://www.fujitsu.com/jp/group/coworco/>)のサプライ用品のページの「データカートリッジRDX」をご確認ください。

## (6) 接続条件

- サーバ内蔵ベイ接続  
サーバの内部の USB ポートとの一対一接続のみサポート。  
サーバ1台に対して、本装置は1台のみ接続可です。(複数台の接続は未サポート)

| サーバ            | 対応型名     | 接続ケーブル                 |
|----------------|----------|------------------------|
| TX120 S3       | PY-RD102 | 別手配不要(本製品に添付)          |
| RX300 S7 (注 1) | PYBRD102 | 別手配不要(サーバ本体に組み込まれています) |

注1) ラックベースユニット(2.5 インチ)にベイ追加オプション(PYBBA2803B/PYBBA28S1B)適用時のみ搭載可能。

- PRIMERGY SX10 S2(バックアップキャビネット)接続  
本装置は、SX10 S2 に搭載できません。
- PRIMERGY SX05 S1 (USB) (バックアップキャビネット)接続  
本装置は、SX05 S1 に搭載できません。